



TCU-COM

ρ01 後援会長挨拶

ρ02 平成26年度 評議員会が開催される

ρ03 平成25年度 事業報告

ρ07 平成25年度 決算

ρ08 平成26年度 役員・評議員

ρ09 平成26年度 事業計画

ρ10 平成26年度 予算

ρ11 Campus Topics

ρ15 平成26年度「大学と保護者との連絡会」のお知らせ

後援会長挨拶

先入観による思い込み

本年度、後援会会長を仰せつかりました伊藤です。

保護者の皆様、大学関係の皆様には、後援会に対し日頃から多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

さて、20年ほど前になりますが、会社の部内旅行で佐渡に行きました。部内に佐渡出身者がいたため、知り合いの方に島内のガイドをしていただきました。確か揚島水族館でのことだったと記憶しておりますが、水槽で烏賊が泳いでおりました。以下、ガイドさんと私たちの会話です。

「烏賊は、毎日水を替えないと死んでしまうため、普通、水族館では飼育しません。ここは、全国的にも珍しい水族館なんですよ。」「そうですか。毎日水を替えるのは大変でしょうね。」「いやいや、水は替えません。毎日、烏賊を替えます。」「我々が「それじゃあ、生簀じゃないですか!」と突っ込んだのは勿論です。

佐渡は烏賊が豊富に獲れるところで、毎食必ず烏賊の刺身が供されます。烏賊が毎日水を替えないと死んでしまうかどうかは定かではありませんが、烏賊の豊富な佐渡ならではのジョークだったのでしょう。もし「生簀」という前提なら、烏賊が毎日変わることは不思議ではありません。しかし、「水族館」という前提に立つと、烏賊が変わることはないという先入観から、「毎日、水を替えているのだろう」という思い込みにつながります。

思い込みを逆手に取ったジョークと言えはそのとおりですが、我々、普段の生活でも先入観による思い込みは多いのではないのでしょうか。学生の皆さんは、まだ若いので、先入観による思い込みに左右されない柔軟な頭脳を育てていただきたいと思います。

さて、水族館見学の後、昼食をとったのですが、当然、烏賊の刺身が出てきました。これは昨日まで水槽で泳いでいた烏賊だったのだろうか、お互い顔を見合わせた次第です。

誠に微力ながら、後援会の運営・発展に尽力させていただきます。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。



東京都市大学後援会
平成26年度会長

伊藤 秀樹

平成26年度 評議員会が開催される

東京都市大学に於いて、平成26年度の評議員会が、役員・理事29名(内委任出席5名)評議員85名(内委任出席14名)の114名、加えて、後援会事務局12名の出席のもとで開催されました。

評議員会の開催にあたり、平成25年度会長の西垣氏より、挨拶並びに後援会の概要説明があり、続いて後援会事務局から事務局体制、平成26年度の後援会入会者数及び会員数について説明があった後、議事に入りました。

議事は議案ごとに事務局より説明・提案され、その後、この説明に基づいて審議した結果、原案の通り承認されました。

評議員会終了後に行われた大学教職員との懇談会において、北澤学長より後援会への謝辞と、大学の近況報告がありました。



議事を進める西垣会長(写真右)



審議風景(世田谷キャンパス21C教室にて)

東京都市大学後援会 平成26年度 評議員会

平成26年5月31日(土)午後2時～
世田谷キャンパス 2号館1階 21C教室

1. 開会の辞 西垣会長
2. 平成26年度入会者数及び会員数【報告】
3. 議 事
 - 第1号議案 平成25年度事業報告について
 - 第2号議案 平成25年度決算報告について
 - 2-1 平成25年度決算報告
 - 2-2 平成25年度緊急奨学金決算報告
 - 第3号議案 平成26年度役員・評議員(案)について
 - 第4号議案 平成26年度事業計画(案)について
 - 第5号議案 平成26年度予算(案)について
 - 5-1 平成26年度予算(案)
 - 5-2 平成26年度緊急奨学金予算(案)
4. その他
5. 閉会の辞 新会長

〈平成26年度入会者数及び会員数〉 平成26年4月15日現在

学部	学科	学年	1年生入会総数	2年生会員数	3年生会員数	4年生会員数	合計
工学部	機械工学科		110	148(1)	143	118(3)	519(4)
	機械システム工学科		103	119	119(1)	94(2)	435(3)
	原子力安全工学科		34	45	42	44(3)	165(3)
	医用工学科(生体医工学科)		64	61	52	51(2)	228(2)
	電気電子工学科		124(1)	139	122(1)	88(1)	473(3)
	エネルギー化学科(環境エネルギー工学科)		93(1)	76	94(1)	70(3)	333(5)
	建築学科		106	164	119	136(3)	525(3)
都市工学科		98	107	113	80(1)	398(1)	
知 識 工 学 部	情報科学科		108	136(1)	111(1)	94(3)	449(5)
	情報通信工学科(情報ネットワーク工学科)		73	82	73(3)	57(1)	285(4)
	応用情報工学科		—	—	3	4	7
	経営システム工学科		88	95	88(4)	86(2)	357(6)
環 境 学 部	自然科学科		32	42	42	26(1)	142(1)
	環境情報学科		—	—	210(4)	261(8)	471(12)
	情報メディア学科		—	—	218(1)	295(7)	513(8)
環 境 学 部	環境創生学科		95	113(1)	—	—	208(1)
	環境マネジメント学科		74	145	—	—	219
メ ディ ア 情 報 学 部	社会メディア学科		101	112	—	—	213
	情報システム学科		105	132(1)	—	—	237(1)
都市生活学部	都市生活学科		172(2)	192	161(2)	180(2)	705(6)
人間科学部	児童学科		101	110	111	116	438
合 計			1,681(4)	2,018(4)	1,821(8)	1,800(42)	7,320(88)

専攻	学年	1年	2年	3年	4年	5年	合計
大学院	機械工学専攻	20	38	1	—	—	59
	機械システム工学専攻	29	34	—	1	3	67
	電気電子工学専攻	29(1)	37	—	2(1)	—	68(2)
	生体医工学専攻	21	23	—	—	—	44
	情報工学専攻	51(3)	31(2)	1	—	1	84(5)
	建築学専攻	36	33(1)	1	1	—	71(1)
	都市工学専攻	16	13(1)	—	1	—	30(1)
	システム情報工学専攻	15	21(1)	—	1	2	39(1)
	エネルギー化学専攻	22	18	—	—	3	43
	共同原子力専攻	24	22	—	—	—	46
	環境情報学専攻	4	25(4)	1	1	1	32(4)
	都市生活学専攻	5(1)	4	—	—	—	9(1)
	合 計	272(5)	299(9)	4	7(1)	10	592(15)

()は留学生内数

事業

1. 正課外教育援助

(1-1) 課外活動援助

<1-1-1> 学生団体連合会への援助

団体名	金額 (円)
1 学生団体連合会本部(横浜等々力分室含む)	1,221,307
2 体育会	5,519,121
3 文化団体連合会	2,947,199
4 同好会連合	1,118,281
5 学科研究会連合	2,401,959
6 新聞会	877,389
7 吹奏楽団	1,490,525
8 放送会	802,525
9 世田谷祭運営委員会	223,404
10 世田谷祭実行委員会	1,800,000
11 横浜祭運営委員会	254,468
12 横浜祭実行委員会	1,700,000
13 等々力祭運営委員会	165,248
14 等々力祭実行委員会	1,200,000
合計	21,721,426

<1-1-2> 新規学科研究会等への援助

新規の学科研究会 なし

<1-1-3> 一般援助

	金額 (円)
第1回 募集分	1,646,089
第2回 募集分	969,575
第3回 募集分	542,220
TCU イベントプロジェクトサポート	55,219
合計	3,213,103

団体名	金額 (円)
1 (交通費及び宿泊費の補助)	68,620
2 剣道部 (連盟登録費の補助)	55,900
3 (大会参加費の補助)	49,700
4 (シード権の獲得に対する補助)	15,000
5 ワンデリング (スポーツ保険の補助)	16,650
6 スキー同好会 (大会登録費及び参加費の補助)	41,000
7 (大会登録費及び参加費の補助)	63,500
8 Eco-Works (学内保全林筍掘り活動の保険の補助)	1,900
9 ラグビー部 (スポーツ保険の補助)	3,300
10 (個人登録費の補助)	36,000
11 フットサル部 (スポーツ保険の補助)	13,875
12 (審判登録料の補助)	6,000
13 陸上競技部 (連盟登録費の補助)	101,900
14 空手道部 (連盟登録費の補助)	62,000
15 (大会参加費の補助)	25,800
16 (団体・個人登録費の補助)	20,200
17 水泳部 (大会エントリー費の補助)	39,000
18 (練習場使用料の補助)	33,600
19 (連盟登録費の補助)	32,500
20 アイスホッケー部 (スケートリンク使用料の補助)	450,000
21 ソフトボール部 (練習場使用料の補助)	1,300
22 写真部 (ホールレンタル代の補助)	42,000
23 パチエラーセブン (写真展会場費用の補助)	135,000
24 ダンス部LAVI (イベント会場費の補助)	15,000
25 学生団体連合会 等々力分室 (印刷機リース費用の補助)	316,344
合計	1,646,089

団体名	金額 (円)
1 ハンドボール部 (関東学生ハンドボール連盟秋季リーグ3部昇格)	100,000
2 機親会学生会 (WEM(World Econo Move)大会FC部門優勝)	50,000
3 (エコラン大会参加費)	10,000
4 (第61回全日本学生剣道優勝大会への出場権獲得)	100,000
5 剣道部 (各連盟への登録費等の補助)	10,750
6 (大会参加費の補助)	72,350
7 (第33回全国空手道選手権大会優勝)	30,000
8 空手道部 (スポーツ保険の補助)	20,350
9 (第56回関東大学空手道選手権大会参加費の補助)	21,200
10 ラグビー部 (スポーツ保険の補助)	29,600
11 ヨット部 (艇体保険料の補助)	90,070
12 陸上競技部 (登録費の補助)	20,650
13 (関東学生テニス連盟における登録費の補助)	45,500
14 硬式庭球部 (大会における登録費の補助)	56,000
15 (大会におけるエントリー費の補助)	44,000
16 バスケットボール部 (新人戦の参加費及びリーグ戦参加費の補助)	35,000
17 ソフトボール部 (練習場使用料の補助)	5,850
18 水泳部 (大会エントリー費の補助)	20,000
19 (練習場使用料の補助)	46,080
20 写真部 (一年生写真展示会の会場費の補助)	14,000
21 吹奏楽団 (定期演奏会のホール設備代の補助)	71,175
22 フォークソングクラブ (秋ライブでのホールレンタル代補助)	34,500
23 ダンス部LAVI (ライブハウスのレンタル代補助)	42,500
合計	969,575

団体名	金額 (円)
1 電気電子研究会 (8m AND DOWN コンテスト PMA部門 117団体中、全国3位)	30,000
2 ワンデリング (スポーツ保険の補助)	4,625
3 スキー同好会 (大会登録料の補助)	15,000
4 ソフトボール部 (東日本大会参加料の補助)	12,500
5 (秋季リーグ戦の選手登録費の補助)	43,050
6 合気道部 (個人登録費の補助)	48,500
7 (ゴルフ連盟への加盟登録料の補助)	56,500
8 ゴルフ部 (関東大学対抗チャレンジカップの大会費補助)	10,000
9 (川崎ゴルフ練習場での練習費の補助)	53,550
10 (競技役員講習会登録費・受講料の補助)	5,210
11 水泳部 (大会エントリー費の補助)	9,500
12 (練習場使用料の補助)	36,960
13 モーターサイクル部 (大会エントリー費の補助)	100,000
14 剣道部 (大会参加費の補助)	17,500
15 ハンドボール部 (リーグ戦への参加費及びチーム登録料補助)	5,500
16 パチエラーセブン (定期演奏会でのホールレンタル代の補助)	15,000
17 吹奏楽団 (JAZZコンサートの施設及び設備費の補助)	78,825
合計	542,220

TCU イベントプロジェクトサポート	金額 (円)
1 エネルギー化学科有志 (燃料電池研究会) (2013 World Econo Move への参加(車体システムの改良、燃料電池スタックの制作を含む))	55,219
合計	55,219

〈1-1-4〉 学生行事への援助

行事名	金額(円)
1 体育会主催のナイトライダー(7月6~7日)の運営費援助	350,000
2 文化団体連合会主催のハンドフェスティバル(10月12日)の運営費援助	200,000
合計	550,000

〈1-1-5〉 強化団体への援助

強化団体名	金額(円)
1 ラグビー部	300,000
2 アメリカンフットボール部	300,000
3 空手道部	300,000
合計	900,000

〈1-1-6〉 シャトルバス運行に對し援助

月	金額(円)	月	金額(円)	月	金額(円)
4月分	404,775	8月分	70,875	12月分	362,250
5月分	464,100	9月分	158,550	1月分	449,925
6月分	449,925	10月分	478,275	2月分	0
7月分	506,625	11月分	435,750	3月分	0
臨時運行(横浜~世田谷1台:4月学生団体責任者連絡会)					28,350
臨時運行(横浜~世田谷1台:10月学生団体責任者連絡会)					28,350
臨時運行(横浜~世田谷1台:12月リーダーズ研修会)					28,350
合計					3,866,100

〈1-1-7〉 その他の援助

援助内容	金額(円)
1 学外指導者謝礼(36,000円×13団体)	468,000
2 在学生向けホームページ作成	2,194,500
合計	2,662,500

(1-2) 学生顕彰

課外・学術活動奨励賞(2月の学生表彰授賞式にて授与)

団体名・個人名	受賞理由	金額(円)	
課外活動奨励賞	学生団体連合会	「被災地ボランティア[TAKE ACTION!!]」を主催(50名参加)し、陸前高田市内の視察及び若手県連野市にてボランティア活動実施	30,000
	空手道部	第33回 SKIF 全国空手道選手権大会 一般団体組手 優勝	30,000
	セフィルススキー同好会	第40回学生基礎スキー技術研修発表会 男子大学総合 第2位 男子団体戦 第3位	30,000
	電気電子研究会	第42回6m AND DOWNコンテスト PMA部門 全国3位/関東2位	30,000
	児童文化研究会 ぼっけ	1年生から3年生までの部員にて7年間に亘る絵本の読みきかせ会を実施	30,000
	個人	星野 貴大 (機械システム工学科 4年)	第33回SKIF全国空手道選手権大会 男子個人組手重量級 準優勝(3年連続)
平野 拓也 (情報科学科 4年)		第43回全関東学生弓道選手権大会 男子個人戦 準優勝	図書券 5,000
大塚 健吾 (情報ネットワーク工学科 4年)		第40回学生基礎スキー技術研修発表会 一般男子個人総合 1位 不整地小回り男子 2位	図書券 5,000
学術活動奨励賞	田中章研究室 相野田チーム	第10回神奈川県産学チャレンジプログラムにて「ハーブを用いた室内緑化」を提案し、優秀賞受賞	30,000
	リジナル研究室	第10回神奈川県産学チャレンジプログラムにて「20年後、夢のマンションライフ」のテーマで優秀賞受賞	30,000
	2012年度ネパール・フィールド研修	海外フィールド演習(ネパール研修プログラム)の学生スタッフとして同行し、複数の学会で発表を行うなど、大学の地位向上に寄与	30,000
個人	粉井 平 (電気電子工学専攻 博士前期課程 2年)	JK2012 on ED&HVE/IWHV2012にて実行委員会よりIWHV2012&JK Best Paper Presentation Award受賞 JK2012 on ED&HVE/IWHV2012に対して電気電子学会よりIEEE-Excellent Presentation Award(平成24年度電気学会優秀論文発表賞)受賞 平成25年度電気学会 電力エネルギー部門大会にて大会論文委員会よりYPC奨励賞受賞	図書券 5,000
	中川 裕太 (エネルギー化学専攻 博士前期課程 2年)	10th Asia-Pacific Chitin&Chitosan SymposiumにてPoster Award受賞	図書券 5,000
賞状(個人ガラス盾) 及び 筆耕代		49,150	
合計		314,150	

後援会長賞(3月の学位授与式にて会長より総代へ授与)

氏名	所属学科	所属団体	役職(年度)
1 井澤 将晃	機械	剣道部	主将(24)
2 大谷 広樹	機械	機親会学生会	会長(24)
3 藤岡 靖大	機械	航空研究部	部長(24)
4 水谷 俊太	機械システム	学生団体連合会本部	執行委員長(21)
5 君垣 敦	機械システム	世田谷祭運営委員会	会長(23)
6 岩田 景子	原子力安全	文化団体連合会	本部長(23)
7 木村 光佑	生体医	体育会	会長(24)
8 西田 千夏	生体医	文化団体連合会	音楽企画(23) 本部長(24)
9 大串 絵里香	エネルギー化学	新聞会	会長(24)
10 小口 拓也	エネルギー化学	学生団体連合会本部	副執行委員長(23) 執行委員長(24)
11 吉住 亮志	都市	ラグビー部	主将(24)
12 多加谷 壮	情報科学	学科研究会連合	本部長(24)
13 竹内 勤祐	経営システム	ラグビー部	主将(25)
14 力石 和樹	経営システム	同好会連合	会長(24)
15 金原 裕樹	自然科学	世田谷祭運営委員会	会長(24)
16 石山 湊人	環境情報	アメリカンフットボール部	主将(25)
17 小侯 由香	環境情報	横浜祭運営委員会	会長(24)
18 川村 昌資	環境情報	ISO学生委員会	代表(24)
19 富山 夏季	環境情報	学生団体連合会横浜分室	分室長(24)
20 並木 晴香	環境情報	吹奏楽団	団長(24)
21 池田 飛鳥	情報メディア	ISO事務局	局員(25)
22 斎藤 佑樹	都市生活	学科研究会連合 都市生活学科学学生会	副本部長(24) 会長(24)
23 寺山 智洋	都市生活	学生団体連合会等々力分室	分室長(24)
商品券 20,000円×23名			460,000
賞状及び筆耕代			29,400
合計			489,400

(1-3) 学生生活指導への援助

援助内容	実施日	金額(円)
1 全学生団体(クラブ・同好会等)に對し、救命講習会の講習料の援助(東京@1,400 神奈川@1,000)	5月 1日(①1,000×58名)	58,000
	5月29日・6月5日 (①1,400×91名)	127,400
	6月12日(①1,400×17名)	23,800
	9月 4日(①1,400×13名)	18,200
2 リーダーズ研修会でのテーピング講習会	10月 9日(①1,400×30名)	42,000
	リーダーズ研修会にて実施(12月4日)	84,420
3 アルコールパッチテストキット代	2,000人分	58,506
合計		412,326



(1-3) 学生生活指導への援助:救命講習会



(1-4) 学生厚生援助: 世田谷キャンパス屋外用テーブルチェア

2.「大学と保護者との連絡会」への援助

地区会場費へ援助

全体総括

- 開催期間 平成25年9月7日～10月19日
- 開催地 全国20会場
- 参加者
 - 保護者合計 学部1,671世帯(2,242名) 大学院2世帯(2名)
 - 全国各地区会場 学部 369世帯(520名) 大学院1世帯(1名)(17会場)
 - 東京・横浜会場 学部1,302世帯(1,722名) 大学院1世帯(1名)(3会場)
 - 教職員 36名(全国各地区への派遣者数)

4. 今年度の結果と特徴

- 学部全体の出席者(世帯)数は1,671世帯と前年比1.21%増で「大学と保護者との連絡会」を実施してから最も多い出席者となった。在籍者数に対する出席率は22.6%と昨年と同率であった。学年別では、1年生の保護者の方が多く620世帯で3.5%増、2年生が426世帯で6.8%増、3年生が430世帯で3.1%減、4年生が196世帯で6.6%減であった。
- 大会会場は、各キャンパスとも大勢の保護者の方に出席していただき、世田谷キャンパスでは、前年比1.0%増の840世帯、横浜キャンパスでは、前年比6.0%増の318世帯、等々力キャンパスでは、前年比16.7%減の145世帯の出席者となった。
- 地区会場については、昨年と同じ17会場を設定・実施した。首都圏以外の出身の在学生在が年々減少している中、今年の出席者(世帯)数は前年より6.6%増の370世帯となった。
- 保護者との懇談では、景気が若干回復傾向にあるもののリターンを含む就職関係の話題が一番関心を持たれたようであった。次に大学院進学、成績に関することが各会場での話題となり、個別相談も多数あった。
- 地区会場では、地区担当の理事・評議員の方々に会の運営等に協力をしていただいた。また、今年度も本学同窓会である東京都市大学校友会の地方支部の役員に出席願ひ、各地区における卒業生の就職状況や活躍状況を説明していただいた。
- 地区会場の声として、大学の現状や成績・学生生活・就職等の報告がなされたことについて好評であった。

詳細については、後援会誌TCU-COM49号(26年1月刊行)をご覧ください。



高崎会場

大会会場 学科別出席数(世帯数)

学科	平成25年度	平成24年度	学科	平成25年度	平成24年度
機械工学科	100	107	自然科学科	34	32
機械システム工学科	98	93	環境情報学科	98	131
原子力安全工学科	40	44	情報メディア学科	97	169
医用(生体医)工学科	54	46	環境創生学科	27	—
電気電子工学科	65	95	環境マネジメント学科	48	—
エネルギー化学科	60	66	社会メディア学科	23	—
建築学科	115	94	情報システム学科	25	—
都市工学科	80	65	都市生活学科	105	117
情報科学科	97	82	児童学科	40	57
情報通信(ネットワーク)工学科	35	47	大学院	1	3
経営システム工学科	61	61	合計	1,303	1,309

3.大学行事への協力援助

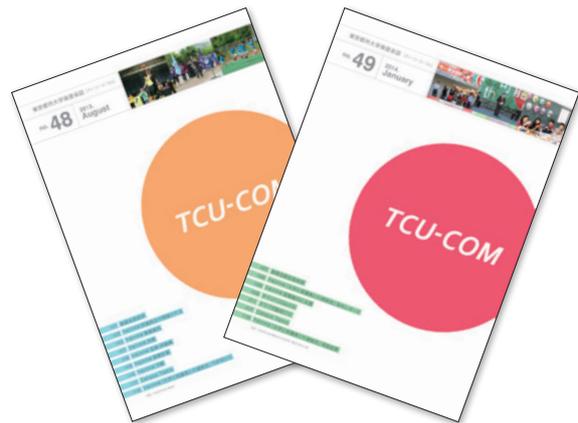
大学行事名	援助対象	金額(円)
1 体育祭(5月15日～16日)	体育会	160,000
2 横浜祭(6月1日～2日)	横浜祭実行委員会	1,400,000
3 等々力祭(11月23日～24日)	等々力祭実行委員会	1,100,000
4 世田谷祭(11月23日～24日)	世田谷祭実行委員会	800,000
合計		3,460,000

4.学生厚生援助

	金額(円)
1 世田谷キャンパス屋外用テーブルチェア(13セット)	1,872,150
合計	1,872,150

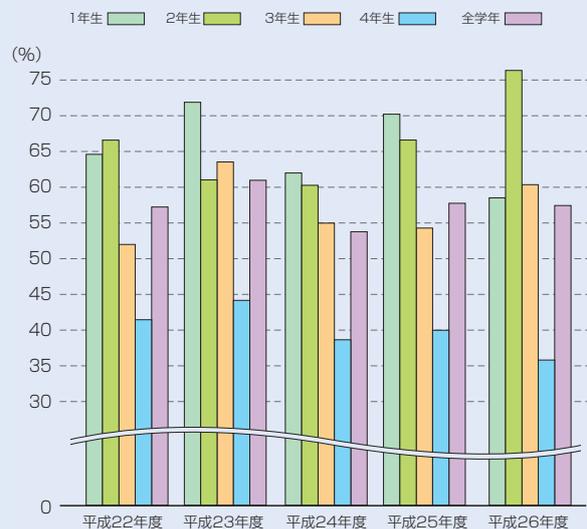
5.会誌の発行

会誌号	金額(円)
1 TCU-COM 48号を刊行(8月中旬全会員へ送付)	1,533,000
2 TCU-COM 49号を刊行(1月下旬全会員へ送付)	2,415,000
合計	3,948,000



<5> 会誌(TCU-COM)の発行

過去5年間の在学生クラブ加入率



6.フレッシューズ・キャンプ(新入生研修行事)への補助

新入生1,952人×8,000円 = 15,616,000円 【実施:平成25年4月8日(月)~9日(火)】

学 科	実 施 場 所	参加者数(人)	研 修 内 容
機械工学科	長野県茅野市	163	・バレーボール大会・富士重工業矢島工場見学
機械システム工学科	神奈川県横浜市	137	・パシフィコ横浜・履修計画作成・面接・プレゼン
原子力安全工学科	茨城県那珂郡東海村	57	・日本原子力発電(株)展示館 発電所見学・スポーツ大会・グループミーティング
医用工学科	千葉県柏市・茨城県つくば市	72	・日立メディコ柏工場見学・研修会・JAXA見学・飯盒炊爨
電気電子工学科	千葉県鴨川市	149	・スポーツ大会・グループミーティング・マザー牧場
エネルギー化学科	埼玉県秩父郡皆野町	84	・オリエンテーション・討論・発表会・懇親会・長瀬散策
建築学科	長野県諏訪・安曇野・松本	181	・茅野市民館・安曇野ちひろ美術館見学・まつもと市民芸術館見学
都市工学科	埼玉県越谷市	118	・履修相談・越谷レイクタウン・市川外環境現場見学・海ほたる
情報科学科	千葉県木更津市	148	・ポスター製作・履修相談・ポスター発表会・マザー牧場
情報通信工学科・自然科学科	千葉県木更津市	137	・ポスター製作・履修相談・マザー牧場にて学科レクリエーション
経営システム工学科	兵庫県神戸市	100	・履修相談会・パナソニック(株)神戸工場・工場見学・講義・実習
環境創生学科・環境マネジメント学科 社会メディア学科・情報システム学科	山梨県笛吹市	602	・スポーツ大会・クラス担任ガイダンス・飯盒炊爨・その他
都市生活学科	神奈川県足柄下郡箱根町	235	・スポーツ大会・フレンドシップアワー・クラス担任ガイダンス・都市見学
児童学科	山梨県南都留郡富士河口湖町	127	・レクリエーション・ペーパーエイト作り・ネイチャーガイド講話・ネイチャーツアー・上級生による「なんでも相談」
合 計		2,310	

※参加者数は新入生・上級生・教員の合計数、大学からも新入生1人8,000円支出。

7.就職活動への援助(進路適性検査の実施費用)

検 査 内 容	対 象	24年度 受験者数	25年度 受験者数	単 価 (円)	金 額 (円)
基礎力調査Ⅰ	世田谷キャンパス 1年	1,019人	1,121人	2,650	2,970,650
	横 浜キャンパス 1年	431人	502人		
	等々力キャンパス 1年	279人	302人		
基礎力調査Ⅱ	世田谷キャンパス 2年	882人	906人	2,650	2,400,900
	横 浜キャンパス 2年	377人	346人		
	等々力キャンパス 2年	272人	265人		
キャリアアプローチ	世田谷キャンパス 3年	707人	715人	1,000	715,000
	横 浜キャンパス 3年	359人	324人		
	等々力キャンパス 3年	239人	218人		
SPI 模擬試験	世田谷キャンパス 3年	557人	826人	1,000	826,000
	横 浜キャンパス 3年	145人	381人		
	等々力キャンパス 3年	37人	41人		
合 計					11,546,585

8.緊急奨学金制度

前期、後期2回の募集説明会を実施したが、応募者なし。

9.その他

- (1)平成25年度入学式において中川前会長が来賓として祝辞を述べた。
- (2)平成25年度横浜祭において西垣会長が出席し、挨拶をした。
- (3)平成25年度世田谷祭において西垣会長が出席し、挨拶をした。
- (4)平成25年度学生表彰において西垣会長が課外活動奨励賞、学術活動奨励賞を授与した。
- (5)平成25年度学位授与式において西垣会長が後援会長賞を授与した。
- (6)平成26年度入学式において西垣会長が来賓として祝辞を述べた。



西垣会長より学生表彰授賞式

運 営

1.第1回理事会 平成25年5月11日(土)開催

- 第1号議案 平成24年度 事業報告について
- 第2号議案 平成24年度 決算報告について(緊急奨学金含む)
- 第3号議案 平成25年度 役員・評議員(案)について
- 第4号議案 平成25年度 事業計画(案)について
- 第5号議案 平成25年度 予算(案)について(緊急奨学金含む)
- その他

2.第2回理事会 平成25年11月23日(土)開催

- 第1号議案 平成25年度 後援会事業経過について
- 第2号議案 後援会の次年度に向けての運営について
 - 2-1 平成26年度後援会主要会議日程(案)
 - 2-2 平成26年度後援会役員・理事・評議員構成(案)
- その他
- 報告事項 1 平成25年度「大学と保護者との連絡会」の結果について
- 2 緊急奨学金の現状について

3.評議員会 平成25年5月25日(土)開催

- 第1号議案 平成24年度 事業報告について
- 第2号議案 平成24年度 決算報告について(緊急奨学金含む)
- 第3号議案 平成25年度 役員・評議員(案)について
- 第4号議案 平成25年度 事業計画(案)について
- 第5号議案 平成25年度 予算(案)について(緊急奨学金含む)
- その他

4.会計監査

平成26年4月19日(土) 窪田、薦木両会計監査により、平成25年度の監査を実施。

5.その他

なし

平成25年度 決算

平成25年4月1日～平成26年3月31日

科目	平成25年度予算	平成25年度決算	執行率	備考
(収入の部)	(円)	(円)	(%)	
1. 会費	97,600,000	97,550,000	99	
2. 雑収入	27,054	29,252	108	
3. 前年度繰越金	8,645,948	8,645,948	100	
収入の合計	106,273,002	106,225,200	99	
(支出の部)	(円)	(円)	(%)	
事業費	83,612,440	74,737,651	89	
1. 正課外教育援助費	42,480,000	34,129,005	80	詳細は事業報告をご覧ください
1-1 課外活動援助費	40,980,000	32,913,129	80	
1-1-1 学生団体連合会援助	23,380,000	21,721,426	93	
1-1-2 新規学科研究会等援助	0	0	0	
1-1-3 一般援助	8,000,000	3,213,103	40	
1-1-4 学生行事援助	900,000	550,000	61	
1-1-5 団体強化援助	900,000	900,000	100	
1-1-6 シャトルバス援助	4,000,000	3,866,100	97	
1-1-7 その他の援助	3,800,000	2,662,500	70	
1-2 学生顕彰費	1,000,000	803,550	80	
1-3 学生生活指導費	500,000	412,326	82	
2. 保護者連絡会費	4,500,000	4,165,911	93	
3. 大学行事協力費	4,200,000	3,460,000	82	
4. 学生厚生援助費	1,000,000	1,872,150	187	
5. 会報発行費	4,200,000	3,948,000	94	
6. 新入生研修行事費	15,616,000	15,616,000	100	
7. 就職活動援助費	11,616,440	11,546,585	99	
運営費	5,780,000	3,991,773	69	
8. 事務費	1,700,000	1,394,459	82	委託費・事務用品費
9. 会議費	800,000	589,107	74	理事会・評議員会等
10. 印刷・通信費	900,000	740,020	82	通知・案内の郵送、印刷費
11. 旅費・交通費	2,000,000	1,190,800	60	役員・評議員の交通費
12. 備品費	300,000	21,052	7	コピー機リース料他
13. 雑費	80,000	56,335	70	振込み手数料
予備費(慶弔費含む)	2,000,000	1,726,150	86	海外研修支援会(150万円 平成27年度まで)慶弔費等
特別会計	4,000,000	4,000,000	100	
14. 後援会基本運営基金	0	0		24年度までの基金総額 29,100,000円
15. 記念事業費積立	4,000,000	4,000,000	100	24年度までの積立総額 40,000,000円(29年度まで積立継続)
16. 学生事故対策援助費積立	0	0		// 20,000,000円
17. 特別課外活動援助費積立	0	0		// 5,000,000円
小計	95,392,440	84,455,574	89	
次年度繰越金	10,880,562	21,769,626		
支出の合計	106,273,002	106,225,200	99	

平成25年度 緊急奨学金決算

平成25年4月1日～平成26年3月31日 (単位:円)

経常収入の部	平成24年度決算	平成25年度予算	平成25年度決算
前年度繰越金	13,365,299	13,907,293	13,907,293
緊急奨学金返済収入	1,881,798	4,551,175	2,086,677
後援会基本積立組入れ	—	—	—
利息収入	2,191	2,191	2,341
経常収入計	15,249,288	18,460,659	15,996,311
経常支出の部			
緊急奨学金貸付支出	1,340,000	8,040,000	0
貸倒損失	0	0	605,000
弁護士費用	0	0	0
雑費	1,995	3,000	315
経常支出計	1,341,995	8,043,000	605,315
経常収支	13,907,293	10,417,659	15,390,996

平成26年度 役員・評議員

役員 (敬称略)

会長	伊藤 秀樹	神奈川県	機械システム4年	(新)
副会長	萱島 淳雄	神奈川県	機械システム4年	(新)
副会長	澁谷 彰一	東京都	経営システム4年	(再)
会計監査	牛窪 寿夫	東京都	機械工学専攻M1	(新)
会計監査	薦木 昭治	神奈川県	建築4年	(再)
理事	藤井 智俊	広島県	情報工学専攻M2	(再)
理事	竹生 敏幸	愛知県	共同原子力専攻M2	(再)
理事	向井 信正	東京都	電気電子4年	(再)
理事	渡邊 史弘	東京都	都市4年	(再)
理事	鈴木 愛二	神奈川県	都市生活4年	(再)
理事	水谷 悟	神奈川県	機械3年	(再)
理事	小堺 透	東京都	建築3年	(再)
理事	大箸 安彦	神奈川県	情報メディア3年	(再)

理事	木原 恒雄	神奈川県	情報メディア3年	(再)
理事	鈴木 貴史	福島県	情報メディア3年	(再)
理事	井上 高光	神奈川県	機械システム2年	(新)
理事	狩野 尚徳	神奈川県	電気電子2年	(新)
理事	山下 伸一郎	神奈川県	建築2年	(新)
理事	太田 一三	神奈川県	情報科学2年	(新)
理事	正田 憲昭	神奈川県	情報科学2年	(新)
理事	阿部 芳己	神奈川県	経営システム2年	(新)
理事	北澤 正雄	神奈川県	自然科学2年	(新)
理事	菊池 勝則	東京都	環境マネジメント2年	(新)
理事	中西 道夫	東京都	都市生活2年	(新)
理事	上田 毅	東京都	児童2年	(新)

顧問 学長 北澤 宏一

顧問 教授 丸泉 琢也

評議員 (敬称略)

河合 昌子	神奈川県	生体医工学専攻M2	(再)
長嶋 立典	東京都	電気電子工学専攻M2	(再)
峰岸 光治	東京都	建築学専攻M2	(再)
内藤 原平	神奈川県	エネルギー化学専攻M2	(再)
河野 好彦	千葉県	生体医工学専攻M1	(再)
上田 渉	神奈川県	建築学専攻M1	(再)
鈴木 啓悦	静岡県	建築学専攻M1	(再)
小沢 靖	神奈川県	エネルギー化学専攻M1	(再)
船渡川秀明	栃木県	機械4年	(再)
木村 天	東京都	機械4年	(再)
平賀 和明	東京都	機械4年	(再)
西島 有彦	富山県	原子力安全4年	(再)
前田 文彦	神奈川県	生体医4年	(再)
茨木 淳己	群馬県	電気電子4年	(再)
渡邊 利彦	神奈川県	エネルギー化学4年	(再)
大野木健児	静岡県	都市4年	(再)
奥澤 誠	静岡県	経営システム4年	(再)
長澤 正樹	埼玉県	経営システム4年	(再)
高木 清美	福岡県	自然科学4年	(再)
末廣 明夫	神奈川県	環境情報4年	(再)
高嶋 英一	埼玉県	環境情報4年	(再)
二村 修	神奈川県	環境情報4年	(再)
高橋 和久	新潟県	情報メディア4年	(再)
田名田明則	神奈川県	情報メディア4年	(再)
宇佐美 敦	静岡県	都市生活4年	(再)
木野村尚孝	岐阜県	都市生活4年	(再)
杉森 康雄	静岡県	機械システム3年	(再)
池田 幸治	茨城県	原子力安全3年	(再)
服部 博行	愛知県	生体医3年	(再)

大久保成視	東京都	電気電子3年	(再)
安藤 哲也	茨城県	エネルギー化学3年	(再)
中村 直	新潟県	都市3年	(再)
松並 清隆	千葉県	都市3年	(再)
濱野 明	東京都	情報科学3年	(再)
沖村 充宣	広島県	情報ネットワーク3年	(再)
袴田世津夫	静岡県	経営システム3年	(再)
木下 信之	東京都	自然科学3年	(再)
梅田 仁	東京都	都市生活3年	(再)
中村 和弘	千葉県	都市生活3年	(再)
荒澤 俊郎	北海道	機械2年	(再)
横尾 昭男	神奈川県	機械2年	(再)
小田島義博	宮城県	機械システム2年	(再)
和田 茂	茨城県	原子力安全2年	(再)
大崎 和夫	千葉県	医用2年	(再)
向笠 修司	静岡県	エネルギー化学2年	(再)
長谷川通久	愛知県	建築2年	(再)
花上 克宏	千葉県	都市2年	(再)
和田 祐二	埼玉県	都市2年	(再)
小林 賢司	山梨県	情報通信2年	(再)
勝俣 英雄	静岡県	環境創生2年	(再)
亀山 俊之	神奈川県	環境創生2年	(再)
行友 弥	神奈川県	環境マネジメント2年	(再)
岡本 学	神奈川県	社会メディア2年	(再)
武田 優子	東京都	社会メディア2年	(再)
高木 純	神奈川県	情報システム2年	(再)
石栗 秀明	群馬県	都市生活2年	(再)
櫛木 和行	東京都	児童2年	(再)
鬼本 秀樹	石川県	機械1年	(新)

菅原 健	神奈川県	機械1年	(新)
石垣 潤	神奈川県	機械システム1年	(新)
木村 弘	北海道	機械システム1年	(新)
二椏木誠治	神奈川県	機械システム1年	(新)
大石 晃嗣	東京都	原子力安全1年	(新)
井田 清裕	神奈川県	医用1年	(新)
白瀬 公男	東京都	電気電子1年	(新)
奈良坂 尚	宮城県	電気電子1年	(新)
大倉 堅治	神奈川県	エネルギー化学1年	(新)
滝本 直樹	広島県	建築1年	(新)
廣瀬 彰彦	静岡県	建築1年	(新)
中村 智哉	栃木県	都市1年	(新)
柳沼 謙一	東京都	都市1年	(新)
大羽 博昭	福岡県	情報科学1年	(新)
春田 隆三	東京都	情報科学1年	(新)
松本 直也	神奈川県	情報通信1年	(新)
渡邊 睦弥	福島県	情報通信1年	(新)
五十嵐博紀	埼玉県	自然科学1年	(新)
酒井 雅史	東京都	環境創生1年	(新)
山田 幸雄	神奈川県	環境創生1年	(新)
堀越 敦	神奈川県	環境マネジメント1年	(新)
進藤 眞理	東京都	社会メディア1年	(新)
川戸 良幸	神奈川県	情報システム1年	(新)
仲川 桂二	神奈川県	情報システム1年	(新)
熊倉 誠	茨城県	都市生活1年	(新)
竹内 正光	東京都	都市生活1年	(新)
畑田 和則	長野県	都市生活1年	(新)
石川 俊之	東京都	児童1年	(新)

※ (新)は新任、(再)は再任

事業

1. 正課外教育援助

(1-1) 課外活動援助

<1-1-1> 学生団体連合会への援助(一括渡し)

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成25年度	23,380,000	21,721,426	学生団体連合会の所属団体に配分
平成26年度	23,380,000		前年度予算と同額を計上

<1-1-2> 新規学科研究会等への援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成25年度	0	0	
平成26年度	1,200,000		新規設立予定団体(4団体)

<1-1-3> 一般援助

課外研究、対外活動、環境向上活動、情報収集活動、用具整備、特別企画、地域活動、活動奨励等、及びTCUIイベントプロジェクトサポート等へ(援助希望団体・個人の申請に基づき、大学学生部の意見を受けて決定)

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成25年度	8,000,000	3,213,103	
平成26年度	8,000,000		前年度予算と同額を計上

<1-1-4> 学生行事援助

ナイトラリー、バンドフェスティバル、公開企画、特別行事等に対する補助(援助希望団体・個人の申請に基づき、大学学生部の意見を受けて決定)

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成25年度	900,000	550,000	バンドフェスティバル、ナイトラリー援助
平成26年度	900,000		前年度予算と同額を計上

<1-1-5> 団体強化援助

関東リーグ相当クラスの上位リーグで活躍する団体に対してチーム強化のための補助(関東リーグ3部以上相当、関東ランキング24位前後以上を目安)

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成25年度	900,000	900,000	ラビー部アメリカンフットボール部空手道部に各30万円
平成26年度	900,000		剣道部アメリカンフットボール部空手道部に各30万円

<1-1-6> シャトルバス援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成25年度	4,000,000	3,866,100	授業時間以外の運行を援助
平成26年度	4,800,000		水曜日を1便増便

<1-1-7> その他の援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成25年度	3,800,000	2,662,500	課外活動支援システム、学外指導者への謝礼等
平成26年度	1,500,000		学外指導者への謝礼等

(1-2) 学生顕彰

- 課外活動奨励賞の授与:学生表彰授賞式において、賞状と副賞を授与
- 後援会長賞の授与:学位授与式(卒業式)において賞状と副賞を授与

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成25年度	1,000,000	803,550	
平成26年度	1,000,000		前年度予算と同額を計上



<5> 会誌TCU-COMの発行

(1-3) 学生生活指導への援助

- 学生団体の責任者を対象としたリーダーズ研修会の費用の補助
- 安全教育として学生団体を中心に救命講習会の受講を義務付け、その費用の援助
- 学生(留学生を含む)の国際交流活動に対し補助
- その他学生生活指導上必要と認められる事柄

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成25年度	500,000	412,326	救命講習会・テーピング講習会等
平成26年度	500,000		前年度予算と同額を計上

2. 「大学と保護者との連絡会」の共催

全国主要都市(17都市)と大会会場(世田谷・横浜等々力)で開催予定

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成25年度	4,500,000	4,165,911	大会会場含む全国20会場
平成26年度	4,500,000		前年度予算と同額を計上

3. 大学行事への協力

体育祭・東京都市大学世田谷祭・横浜祭等々力祭等の大学行事に援助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成25年度	4,200,000	3,460,000	各キャンパス学園祭、体育祭援助
平成26年度	4,200,000		前年度予算と同額を計上

4. 学生厚生援助

学生の厚生施設・設備の充実のための補助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成25年度	1,000,000	1,872,150	世田谷キャンパス屋外用テーブルチェア
平成26年度	3,000,000		新規プロジェクト等

5. 会誌TCU-COMの発行

TCU-COMを年2回発行し、学内の動きを保護者の皆様に紹介するとともに、「大学と保護者との連絡会」等の案内をしております

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成25年度	4,200,000	3,948,000	48号・49号を刊行
平成26年度	4,200,000		50号・51号を刊行予定

6. 新入生研修行事(フレッシュャーズ・キャンプ)への援助

毎年4月オリエンテーション後に実施する新入生対象のフレッシュャーズ・キャンプへの補助

年度	予算(円)	決算(円)	内容
平成25年度	15,616,000	15,616,000	8,000円×1,952人分
平成26年度	13,448,000		8,000円×1,681人分

7. 就職活動への援助(進路適性検査の実施費用)

検査内容	対象学年	平成25年度			平成26年度		
		受験者数	単価(円)	金額(円)	受験者数	単価(円)	金額(円)
基礎力調査I	世1	1,121人	2,650	2,970,650	1,025人	2,726	2,794,150
	横1	502人		1,330,300	370人		1,008,620
	等1	302人	2,585	780,670	270人	2,659	717,930
基礎力調査II	世2	906人	2,650	2,400,900	1,095人	2,726	2,984,970
	横2	346人		916,900	450人		1,226,700
	等2	265人	2,585	685,025	290人	2,659	771,110
キャリアアプローチ	世3	715人	1,000	715,000	840人	1,030	865,200
	横3	324人	935	302,940	340人	962	327,080
	等3	218人	900	196,200	245人	926	226,870
SPI 模擬試験	世3	826人		826,000	850人		850,000
	横3	381人	1,000	381,000	420人	1,000	420,000
	等3	41人		41,000	100人		100,000
合計				11,546,585			12,292,630

運営

- 理事会(年2回) 第1回 平成26年 5月17日(土)
第2回 平成26年11月 1日(土)

- 評議員会(年1回) 平成26年 5月31日(土)

3. その他

平成26年度 予算

平成26年4月1日～平成27年3月31日

科目	平成25年度予算	平成25年度決算	執行率	平成26年度予算	平成25年度予算との比較
(収入の部)	(円)	(円)	(%)	(円)	(円)
1. 会費	97,600,000	97,550,000	99	83,850,000	▲ 13,750,000
2. 雑収入	27,054	29,252	108	26,366	▲ 688
3. 前年度繰越金	8,645,948	8,645,948	100	21,769,626	13,123,678
収入の合計	106,273,002	106,225,200	99	105,645,992	▲ 627,010
(支出の部)					
事業費	83,612,440	74,737,651	89	83,820,630	208,190
1. 正課外教育援助費	42,480,000	34,129,005	80	42,180,000	▲ 300,000
1-1 課外活動援助費	40,980,000	32,913,129	80	40,680,000	▲ 300,000
1-1-1 学生団体連合会援助	23,380,000	21,721,426	93	23,380,000	0
1-1-2 新規学科研究会等援助	0	0	0	1,200,000	1,200,000
1-1-3 一般援助	8,000,000	3,213,103	40	8,000,000	0
1-1-4 学生行事援助	900,000	550,000	61	900,000	0
1-1-5 団体強化援助	900,000	900,000	100	900,000	0
1-1-6 シャトルバス援助	4,000,000	3,866,100	97	4,800,000	800,000
1-1-7 その他の援助	3,800,000	2,662,500	70	1,500,000	▲ 2,300,000
1-2 学生顕彰費	1,000,000	803,550	80	1,000,000	0
1-3 学生生活指導費	500,000	412,326	82	500,000	0
2. 保護者連絡会費	4,500,000	4,165,911	93	4,500,000	0
3. 大学行事協力費	4,200,000	3,460,000	82	4,200,000	0
4. 学生厚生援助費	1,000,000	1,872,150	187	3,000,000	2,000,000
5. 会報発行費	4,200,000	3,948,000	94	4,200,000	0
6. 新入生研修行事費	15,616,000	15,616,000	100	13,448,000	▲ 2,168,000
7. 就職活動援助費	11,616,440	11,546,585	99	12,292,630	676,190
運営費	5,780,000	4,177,923	72	6,080,000	300,000
8. 事務費	1,700,000	1,394,459	82	1,700,000	0
9. 会議費	800,000	589,107	74	800,000	0
10. 印刷・通信費	900,000	740,020	82	900,000	0
11. 旅費・交通費	2,000,000	1,190,800	60	2,000,000	0
12. 備品費	300,000	21,052	7	300,000	0
13. 慶弔費	0	186,150	—	300,000	300,000
14. 雑費	80,000	56,335	70	80,000	0
予備費	2,000,000	1,540,000	77	11,745,362	9,745,362
特別会計	4,000,000	4,000,000	100	4,000,000	0
15. 後援会基本運営基金	0	0		0	0
16. 記念事業費積立	4,000,000	4,000,000	100	4,000,000	0
17. 学生事故対策援助費積立	0	0		0	0
18. 特別課外活動援助費積立	0	0		0	0
小計	95,392,440	84,455,574	89	105,645,992	10,253,552
次年度繰越金	10,880,562	21,769,626		0	▲ 10,880,562
支出の合計	106,273,002	106,225,200	99	105,645,992	▲ 627,010

※平成25年度予算との比較(増減額)の▲印は、前年度予算額に対する今年度予算額の減額を示す。

平成26年度 緊急奨学金予算

平成26年4月1日～平成27年3月31日 (単位:円)

経常収入の部	平成25年度予算	平成25年度決算	平成26年度予算
前年度繰越金	13,907,293	13,907,293	15,390,996
緊急奨学金返済収入	4,551,175	2,086,677	4,776,500
利息収入	2,191	2,341	2,341
経常収入計	18,460,659	15,996,311	20,169,837
経常支出の部			
緊急奨学金貸付支出	8,040,000	0	8,040,000
貸倒損失	0	605,000	0
弁護士費用	0	0	0
雑費	3,000	315	3,000
経常支出計	8,043,000	605,315	8,043,000
経常収支	10,417,659	15,390,996	12,126,837

平成26年度 体育祭

すべての隔たりを取り払い、 スポーツを楽しむ気持ちを共有

平成26年度 体育祭実行委員長

工学部 生体医工学科 3年 栗城 潤也

今年度の体育祭は雨天の予報が出ていましたが、当日は曇天ではあったもののすべての競技を開催することができました。

今年の体育祭は、昨年に引き続き総合グラウンドを含めた三か所で開催しました。昨年度には総合グラウンドをうまく使えなかった反省点をふまえ、今年度は広さを生かしたサッカー、コート数を生かしたテニスを総合グラウンドで開催し、全会場たくさんの方々に参加していただきました。また、今年度から遠投という競技を世田谷キャンパス河川敷グラウンドで行い、参加して下さった方はたいへん盛り上がり、来年度の開催に期待をしてくださってくださる方もいました。また横浜キャンパスでは、3on3をリーグ形式で行い、たくさんの試合を楽しめるよう工夫したり、世田谷キャンパスで毎年盛り上がる体育館での種目の時間を増やし、少しでも長く楽しめるよう努めました。

体育祭は部活やサークル、研究室から教職員の方々まで参加しています。性別、生徒と教師、各キャンパス、学科、すべての隔たりを取り払ってただひたすらに勝利へ向かって競技に参加していると思います。1つの種目を通して敵味方関係なく新しい仲を築いてくれることを体育会本部一同願っております。また、この体育祭を通して挑戦し続ける気持ち、悔しい気持ち、仲間と協力し合う気持ち、純粋にスポーツを楽しむ気持ちを共有できたらと考えております。

最後になりましたがこの場を借りて、ご協力いただきました多くの皆様に厚く御礼申し上げます。今年度参加いただいた方は、来年度の参加をお待ちしております。

開催種目

- 世田谷キャンパス 卓球/バレーボール/相撲/腕相撲/
ソフトボール/バスケットボール/
耐久腕立て伏せ/遠投/リレー
- 横浜キャンパス ドッジボール/ 3on3 /
バドミントン/フットサル
- 総合グラウンド サッカー/テニス



第18回 東京都市大学横浜祭

新しいことに挑戦し、 成果を実感した横浜祭

平成26年度 横浜祭運営委員会 会長

環境情報学部 情報メディア学科 3年 水島 直人

6/7(土)、6/8(日)に第18回東京都市大学横浜祭が横浜キャンパスにて開催されました。2日間悪天候であったのにもかかわらず、多くのお客様に会場にいらしていただき、無事成功を収めることができました。

私たちは今回の横浜祭のテーマを「Link^{あした}~明日へ~」と掲げ、人と人との「つながり」を重視し、キャンパスの特色である「環境」「情報」「地域」の3つの特色をLinkさせるために委員会一同共通意識を持ち、この1年間活動して参りました。テーマ企画である「クイズリング」を通してお客様同士が交流をしている姿や、「COS(カーボンオフセット)」、「WF(ウォーターフットプリント)」を通じ、環境について学んでいるお客様を見て、会場にいらした全ての方々に自分たちが掲げたテーマの下、横浜祭を楽しんでいただけたと実感しております。

今年度の新たな取り組みとして、平成26年度東京都市大学学園祭共通テーマである「みらいを、つくる。」から、3キャンパスの学園祭の委員会と合同企画を行いました。今まで合同で企画をつくるという事がなかったため、この企画を通して3キャンパスとの「つながり」を図ることができたと思います。企画と致しましては、多くのお客様に横浜祭について知っていただきたいという思い、またキャンパスの特色である「情報」の分野に特化した企画が今までの横浜祭では少なかったため、「横浜祭.TV」という横浜祭当日の風景を撮影し、生中継で学内のディスプレイに放映する企画を行いました。お客様にも大盛況で、生放送をすることができる技術がすごいとお声を頂いてとても嬉しかったです。

また、1年間、会長として活動をしていく上で、私はただ学園祭をつくるだけの団体ではなく、部員たち全員に「物事を深く考える力」を身につけてもらいたいという理念を持ち、活動して参りました。どうすればお客様に楽しんでいただけるのか、どうすれば楽しい企画ができるのか、様々な物事に関しての「どうすれば」を一緒に考えてきました。答えに行き着かない事や、答えを間違えてしまう事も多々ありましたが、部員たちと多くの物事を考えてきた時間は私にとっての財産であり、人として成長することができた時間であったと実感しております。

当日は悪天候により、例年より来場者数は少なくなりましたが、今までになく新しいことに色々挑戦し、成果を上げることができた横浜祭だったと実感しております。来年は「物事を深く考える力」を身につけた後輩たちが、多くのことに挑戦し、今年以上に横浜祭を盛り上げてくれると信じております。

最後になりますが、横浜祭が無事に成功を収める事ができたのも、平日頃からご支援、ご協力賜りました皆様のお心遣いがあったからこそだと思っております。厚く御礼申し上げます。



フレッシュャーズ・キャンプ

スポーツや産業技術の見学等を通じて親睦を深める

フレッシュャーズ・キャンプ幹事

工学部 エネルギー化学科 准教授 岩村 武

工学部エネルギー化学科では、4月7日(月)、8日(火)の2日間にわたって開催しました。参加者は、新入生93名、上級生8名、学科教職員10名の111名でした。

1日目は5チームに分かれての総当たりリーグ戦でバレーボール大会を実施したところ、各チームとも積極的なプレーで試合に取り組み大いに盛り上がりました。また、優勝に向けて白熱した試合を重ねてゆくうちに、新入生同士の親睦が徐々に深まっているようでした。夕食後は、学科研究会(化源会)企画による学科クイズ大会と化源会上級生との懇談を行い、上級生、教職員との懇親を深めました。

2日目は産業技術の見学を行いました。「ものづくり」企業への技術支援を通して産業振興と都民生活の向上に努める東京都産業技術研究センターでは、学科の学修内容に関連する材料技術、環境技術、バイオ技術の研究部門を訪問しました。新入生達は、大型の実験装置や様々な化学分析装置の説明に興味深く聞き入っていました。また、前田道路株式会社では、木質バイオマスが持つエネルギーを効率よく利用するための化学プラントを見学しましたが、化学プラントの規模の大きさに驚きを隠せない様子でした。

今年度のフレッシュャーズ・キャンプも無事に終了することができ、とても有意義なひとときを過ごせたと感じました。



平成26年度フレッシューズ・キャンプ

4月7日～8日に一泊二日で開催された、各学部・学科でのフレッシューズ・キャンプの内容を下記のとおりお知らせします。

学 部	学 科	研 修 内 容	場 所
工 学 部	機械工学科	■ 茅野体育館にてバレーボール大会 ■ 夜間研修 ■ クラスミーティング ■ 山梨県立美術館見学 ■ 恵林寺見学	長野県茅野市
	機械システム工学科	■ 今市市運動公園体育センター(レクリエーション) ■ 学科の集い ■ 履修指導 ■ ポスター作成、発表	栃木県日光市
	原子力安全工学科	■ 日本原子力発電東海第二発電所 ■ 日本原子力開発機構見学 ■ グループミーティング ■ スポーツ大会	茨城県那珂郡東海村
	医用工学科	■ 日本光電富岡見学 ■ 研修会 ■ 伊香保グリーン牧場にて飯盒炊爨	群馬県富岡市
	電気電子工学科	■ 鴨川市総合運動施設にてスポーツ大会 ■ グループミーティング ■ マザー牧場(カレー作り)	千葉県鴨川市
	エネルギー化学科	■ オリエンテーション ■ バレーボール大会、発表会、懇親会 ■ 東京都産業技術センター ■ 前田道路東京合材工場	千葉県勝浦市
	建築学科	■ 研修 ■ 昇仙峡 ■ ほうとう会館、影絵の森美術館見学	山梨県笛吹市
	都市工学科	■ 履修相談 ■ 東京外環自動車道大和田工事現場見学 ■ 清水建設技術研究所見学 ■ 海ほたる	湾岸エリア 千葉県木更津市
知識工学部	情報科学科	■ ポスター製作 ■ 履修相談 ■ ポスター発表会 ■ マザー牧場(飯盒炊爨およびカレー作り)	千葉県木更津市
	情報通信工学科 自然科学科	■ ポスター製作、発表会、表彰式 ■ 履修相談 ■ マザー牧場(学科レクリエーション)	千葉県木更津市
	経営システム工学科	■ 履修相談 ■ グループミーティング ■ パナソニック(株)神戸工場 ■ 工場見学・講義・実習	兵庫県神戸市
環境学部	環境創生学科 環境マネジメント学科	■ スポーツ大会 ■ フィールドワーク体験学習 ■ 情報リテラシーガイダンス ■ フレンドシップアワー ■ クラス担任ガイダンス ■ 飯盒炊爨 ■ その他	山梨県南都留郡鳴沢村
メディア情報学部	社会メディア学科 情報システム学科		
都市生活学部	都市生活学科	■ 下田歴史散策 ■ スポーツ大会 ■ フレンドシップアワー ■ クラス担任ガイダンス	静岡県下田市白浜
人間科学部	児童学科	■ スポーツ大会 ■ クラスアワー ■ 富士山エコツアーガイドによる講話 ■ エコツアー	山梨県南都留郡富士河口湖町

事務局便り

今年4月より2期目の学生部長を拝命し、合わせて後援会事務局長を務めさせていただいております。この1年間の後援会活動につきまして、簡単にご報告させていただきます。

昨年度、後援会では例年のように学生の課外活動支援、課外活動における顕著な活躍を示した個人、団体及び優れた学術活動を表彰する学生表彰、「大学と保護者の連絡会」の共催、学園祭、体育祭などの大学

行事への援助など、従来より後援会で進めてまいりました事業に加え、課外活動のさらなる活性化を促すための課外活動支援システム「都市大チャレンジ」をスタートさせました。また新たな取り組みといたしまして、学生に対する朝食支援制度(100円朝食)や学生の多様化に対応すべく新規事業のトライアルのための予備費用が評議員会にて了承されました。このことにより少しでも学生生活の充実に貢献できればと期待しております。

今年度も引き続き、会員各位のご指導、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



学生部長(後援会事務局長)
渡辺 一郎
共通教育部 人文・社会科学系 教授

◆◆平成26年度◆「大学と保護者との連絡会」のお知らせ◆◆

全国20ヶ所
で開催

後援会と大学との共催により、平成26年度「大学と保護者との連絡会」を下記の20会場で開催します。大学側から教職員の方が出席され、教育方針や現況等について説明していただくと共に、在学生の修学および学生生活上の諸問題について懇談することを目的としております。奮ってご出席ください。

*「大学と保護者との連絡会」開催のご案内は学部生を対象として通知しております。
大学院生で参加希望の方は、後援会までご連絡ください。

◆平成26年度「大学と保護者との連絡会」日程および会場

開催地	開催日	時間	会場
札幌	9月13日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	札幌全日空ホテル 〒060-0003 札幌市中央区北3条西1-2-9(TEL 011-221-4411)
仙台	9月14日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ウェスティンホテル仙台 〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-9-1(TEL 022-722-1234)
郡山	9月13日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	チサンホテル郡山 〒963-8002 郡山市駅前1-8-18(TEL 024-923-6711)
宇都宮	9月13日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	チサンホテル宇都宮 〒321-0964 宇都宮市駅前通り3-2-3(TEL 028-634-4311)
水戸	9月 7日(日)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	三の丸ホテル 〒310-0011 水戸市三の丸2-1-1(TEL 029-221-3011)
さいたま	9月13日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	ラフレさいたま 〒330-0081 さいたま市中央区新都心3-2(TEL 048-601-1111)
高崎	9月13日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	高崎ワシントンホテルプラザ 〒370-0849 高崎市八島町70(TEL 027-324-5111)
新潟	9月14日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルオークラ新潟 〒951-8053 新潟市中央区川端町6-53(TEL 025-224-6111)
世田谷	10月 4日(土)	受付開始 ※① 9:30/②12:30 開催 ①10:00 ~ 12:00 ②13:30 ~ 15:30	東京都市大学 世田谷キャンパス ※①知識工学部/②工学部 〒158-8557 世田谷区玉堤1-28-1(TEL 03-5707-0104)
等々力	10月 4日(土)	受付開始 12:30 開催 13:00~15:30	東京都市大学 等々力キャンパス 〒158-8586 世田谷区等々力8-9-18(TEL 03-5760-0104)
横浜	10月 4日(土)	受付開始 ※① 9:30/②12:30 開催 ①10:00 ~ 12:00 ②13:30 ~ 15:30	東京都市大学 横浜キャンパス ※①環境学部・メディア情報学部(12年生)/②環境情報学部(34年生) 〒224-8551 横浜市中区築区牛久保西3-3-1(TEL 045-910-0104)
甲府	9月13日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	アーバンヴィラ古木屋ホテル 〒400-0032 甲府市中央1-7-15(TEL 055-235-1122)
長野	9月 6日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	ホテル国際21 〒380-0838 長野市県町576(TEL 026-234-1111)
金沢	9月 6日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	金沢都ホテル 〒920-0852 金沢市此花町6-10(TEL 076-261-2111)
沼津	9月14日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	沼津リバーサイドホテル 〒410-0802 沼津市上土町100-1(TEL 055-952-2411)
静岡	9月13日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルアソシア静岡 〒420-0851 静岡市葵区黒金町56(TEL 054-254-4141)
浜松	9月 6日(土)	受付開始 13:15 開催 13:30~15:30	オークラアクティシティホテル浜松 〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2(TEL 053-459-0111)
名古屋	9月 7日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルキャッスルプラザ 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-3-25(TEL 052-582-2121)
広島	9月 6日(土)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテル広島ガーデンパレス 〒732-0052 広島市東区光町1-15(TEL 082-262-1122)
福岡	9月 7日(日)	受付開始 9:45 開催 10:00~12:00	ホテルセントラーザ博多 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街4-23(TEL 092-461-0111)

※世田谷・横浜会場は学部によって受付および開催時間が異なりますのでご注意ください。

TCU-COM
2014.August

no.
50

発行 **東京都市大学後援会**

〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1 東京都市大学内 後援会事務局
電話：03(5707)0104 内線：2187 FAX：03(5707)1160
メールアドレス：kouenkai@tcu.ac.jp